





























出場者が集結しました。

で初めて公認するヒルクライム競技会と 団法人日本自動車連盟(JAF)が国内 シマヒルクライム2025」を開催。 をつなぐあじさいロードを舞台に、「ク 年に引き続き、日南市酒谷と本市の大平 ています。 ヒルクライム競技会を県内各地で開催し 深めるため、初心者でも安全に楽しめる 延岡」は、モータースポーツへの理解を 競うヒルクライム競技。 して、九州を中心に全国各地から多くの 2回目の開催となった今回は、 8月24日、同クラブの主催により、昨 ーツクラブの「ル

分かれ、約3キロのコースを2本走行し や動力、生産年数などの9つのクラスに 通乗用車、スポーツカーなどが気筒容積 副市長は正式エントリー。軽自動車や普 コースの感覚を確かめようと多くの車両 た合計タイムで順位を競いました。 今回は、第1ヒートに市長が参加し、 静寂に包まれたパドックには早朝から

が列をなしていました。 いざ、競技開始。勇ましいエンジン音

タースポ-での絶妙なブレーキング。ドライバーたと体に響くような加速音。鋭いカーブ みです! ることができました。次回の開催も楽し ちのまなざしから高揚感が伝わり、モ ツの奥深さと魅力を肌で感じ

